

令和4年4月1日付け 人事異動の概要

令和4年3月22日

青森市

1 令和4年4月1日付け人事異動基本方針

「守攻一体」の施策推進のための体制づくり

- (1) 市民の命と暮らしを守るための体制づくり
- (2) コロナ禍からの反転攻勢につなげるための体制づくり
- (3) 職員のモチベーション確保・向上と組織活性化のための人員配置

(1) 市民の命と暮らしを守るための体制づくり

新型コロナウイルス感染拡大防止体制の確保 (保健部)

保健師6名増員

○ 新型コロナウイルス感染拡大防止のための人員配置

全庁一丸となって新型コロナウイルス感染症対策に取り組むとともに、疫学調査や健康観察などの職務に従事する保健師を6名増員します。

〔 青森市総合計画前期基本計画
・第4章 やさしい街 第1節 保健・医療の充実 第2項 感染症対策の充実 〕

雪対策の充実 (都市整備部)

理事新設

○ 雪対策の充実を図るための人員配置

新たに都市整備部理事1名を配置し、「除排雪体制強化プロジェクト」を強力に推進します。

〔 青森市総合計画前期基本計画
・第5章 つよい街 第1節 防災体制・雪対策の充実 第3項 克雪体制の整備 〕

持続可能な医療提供体制の整備 (市民病院事務局)

4名配置

○ 青森県と青森市の統合病院の新築整備に向け「病院整備準備室」を設置

県と市の共同経営による統合病院を新築整備する方針に基づき、具体的な検討を行っていくため、市民病院事務局総務課内に「病院整備準備室」を設置します。

〔 青森市総合計画前期基本計画
・第4章 やさしい街 第1節 保健・医療の充実 第3項 地域医療の充実 〕

(2) コロナ禍からの反転攻勢につなげるための体制づくり

事業者支援体制の確保（経済部）

5名体制

○ 事業者支援プロジェクトチームの設置

コロナ禍で打撃を受けている市内事業者を幅広く支援するため、プロジェクトチームを設置します。

〔 青森市総合計画前期基本計画
・第1章 しごと創り 第1節 産業の振興・雇用対策の推進 〕

移住・移農等の情報発信の強化（企画部）

4名配置

○ SNSを活用した情報発信

本市で働き、暮らすことの魅力をPRするため、地域おこし協力隊を2名増員するとともに、新たに市の魅力をPRする動画の配信を行うための人員を2名配置します。

〔 青森市総合計画前期基本計画
・第3章 まち創り 第1節 地域内連携・広域連携の推進 第3項 国際・国内交流の推進 〕

デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進（総務部）

2名配置

○ デジタル化推進のための専門職の配置

「非対面・非接触」など新しい生活様式に対応した行政手続等の推進のため、新たに情報職1名と地方創生人材支援制度を活用したデジタル人材1名を配置します。

〔 青森市総合計画前期基本計画
・推進体制 〕

2 異動規模について

令和4年4月1日付けの異動者数は、市長事務部局が485名、機関等が273名の総数758名となります。

このうち、組織・機構の見直しに伴うものが77名含まれていることから、実質の異動者数は681名となります。

◆人事異動規模(4月1日付)の推移

年 度	実質異動者数	総異動者数
令和4年度	681名	758名
令和3年度	648名	810名
令和2年度	549名	599名
令和元年度	756名	769名
平成30年度	667名	999名

(1) 異動者数について

① 部長級 8名

部長級については、退職に伴う異動のほか、各部の重点施策・事業や課題に対して、着実な実施と管理を図るとともに、マネジメント活動において、何事にも「挑戦する」職員を育てる、適任者を配置します。

② 次長級 20名

次長級については、退職及び昇任に伴う異動のほか、部長級を補佐する役割を踏まえ、適任者を配置します。

③ 課長級 57名

課長級については、退職及び昇任に伴う異動のほか、主要重点事業の着実な実施を図るとともに、「挑戦する」職場づくりを担う管理職として、適任者を配置します。

④ 主幹級以下の職員 673名

主幹級職員については、これまでの経験と実績を勘案しながら、将来の管理職候補者として、また、主査級及び主事級職員については、ジョブ・ローテーションを基本とし、職員申告書に基づく本人の意向・意欲等を積極的に反映し、配置します。

◆職位別総異動者数(4月1日付)

職位	令和4年	令和3年	比較
部長級	8名	16名	△8名
次長級	20名	17名	+3名
課長級	57名	101名	△44名
主幹級以下の職員	673名	676名	△3名
合計	758名	810名	△52名

(2) 昇任者数について

① 昇任者数(4月1日付)

職 位	令和4年	令和3年	比 較
部長級	6名	9名	△3名
次長級	9名	13名	△4名
課長級	14名	24名	△10名
主幹級	37名	49名	△12名
主査級	45名	53名	△8名
合 計	111名	148名	△37名

② 女性の昇任者数(4月1日付)

職 位	令和4年	令和3年	比 較
部長級	0名	2名	△2名
次長級	2名	3名	△1名
課長級	4名	4名	±0名
主幹級	8名	10名	△2名
主査級	14名	16名	△2名
合 計	28名	35名	△7名

※病院医療職、消防職を除く

(3) 職員数の状況について

令和4年4月1日現在の職員数の合計は2,892名で、このうち、女性の職員数は969名となり、昨年の949名と比べると、20名の増となります。

管理職(部長級・次長級・課長級)に占める女性の割合は14.97%となり、昨年の14.58%に対し、0.39ポイント増となります。

また、役職者(主査級以上)に占める女性の割合は25.60%となり、昨年の24.98%に対し、0.62ポイント増となっています。

◆職員数の状況(4月1日付)

職 位	令和4年	令和3年	比 較
部長級・次長級・課長級	253名	261名	△8名
主幹級・主査級	1,099名	1,118名	△19名
一般職員	1,540名	1,504名	+36名
合 計	2,892名	2,883名	+9名
うち女性	969名	949名	+20名

◆管理職・役職者に占める女性の割合

区分	令和4年	令和3年	比 較
管理職の女性	14.97%	14.58%	+0.39
役職者の女性	25.60%	24.98%	+0.62

※病院医療職、消防職を除く

3 人員配置について

部長級の配置

◆部長級の異動対象者

氏名	新所属・職名	現所属・職名
赤坂 寛	経済部長	企業局交通部長
佐々木 浩文※	都市整備部理事	都市整備部次長
豊木 嘉一※	市民病院長	市民病院副院長
齋藤 賢剛※	議会事務局長	議会事務局次長総務課長事務取扱
小笠原 訓史※	農業委員会事務局長	農林水産部次長
佐々木 淳	企業局交通部長	青森地域広域事務組合事務局長 (企画部理事)
奥崎 文昭※	青森地域広域事務組合事務局長 (企画部理事)	環境部次長
佐藤 芳之※	消防長(総務部理事)	消防次長(総務部参事)

※昇任者 6名

【退職者】

- 百田 満 (経済部長)
- 遠藤 正章 (市民病院長)
- 相馬 政人 (議会事務局長)
- 加藤 文男 (農業委員会事務局長)
- 成田 智 (消防長)